

地域の高校生に農業の魅力を伝えるための研修会を開催

～先進酪農経営事例から、酪農の使命と魅力を学ぶ～

山武農業事務所改良普及課 令和4年2月7日発

農業事務所では、千葉県立大網高等学校と連携し、将来の地域農業の担い手である農業系高校の生徒に対して、就農啓発のための研修会を行っています。今年度は12月24日に開催し、生徒31名を対象に、いすみ市の酪農牧場への視察を行いました。

研修会では、牧場内の様々な施設を巡りながら、牧場の経営主から、酪農経営の魅力と展望について、分かりやすく親しみやすい言葉で語っていただきました。生徒からは多くの質問が投げかけられ、酪農に対する関心の高まりがうかがえました。

研修終了後は、牧場内に併設された六次産業化施設でアイスクリーム等の乳製品を味わう姿が見られ、酪農の魅力を五感で感じていたようでした。

農業事務所では、将来の地域農業を支える若い人材を確保するため、就農啓発を継続していきます。



牛舎内視察の様子



イネを利用した自給飼料の説明を受ける様子